

記 者 発 表 （ 発 表 <del>・ 資 料 配 布</del> ）				
月／日 (曜日)	事務所等名	電 話	発表者 (担当者)	その他の 配布先
1 月 23 日 (月)	嬉野台生涯教育 センター	0 7 9 5 - 4 4 - 0 7 1 4	所長 田中孝幸 (生涯学習企画調整担当課長 古角美之)	

## 令和４年度うれしの学園生涯大学 「実践発表会」の開催について

### 1. 趣 旨

本年度のうれしの学園生涯大学における学習成果を発表することにより、学生相互の交流と次年度学園生活の意欲を喚起するとともに、一般県民の参加、及びオープンキャンパス対象講座とすることにより本学活動の周知を図る。

2. 開催日時 令和５年２月７日（火）9:00～12:15

3. 開催場所 嬉野台生涯教育センター（加東市下久米 1227-18）講堂

4. 内 容  
 (1) クラブ発表：コーラス、ニュースポーツ、グラウンドゴルフ、木彫、写真  
 (2) 支部発表：加東支部  
 (3) 学年発表：４年制大学講座４年、大学院講座２年  
 (4) 講評：ライフデザイン研究所 FLAP 代表 岩木啓子氏

5. 参 加 者 うれしの学園生涯大学生、一般県民等 約 2 5 0 名

### 6. 問合せ先

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 嬉野台生涯教育センター内

うれしの学園生涯大学事務局（生涯学習企画調整担当 福田昌之）

TEL: 0 7 9 5 ( 4 4 ) 0 7 1 4

FAX: 0 7 9 5 ( 4 4 ) 1 1 8 5

E-mail: ureshino\_syougaidai@hyogo-ikigai.or.jp

### 7. そ の 他

- (1) 詳細については、別紙チラシをご覧ください。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して実施します。  
リモート講座、マスク着用、換気、無言観覧、検温、手指消毒など
- (3) オープンキャンパス対象講座のため、参加者席を設けています
- (4) 新型コロナウイルス感染状況等により、中止または変更する場合があります。

URESHINODAI

URESHINODAI

うれしの学園生涯大学

# 令和4年度 実践発表会

クラブ

支部

学年

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

コーラス  
ニュースポーツ  
グラウンドゴルフ  
木彫  
写真

加東支部



- ① 大学4年生
- ② 大学院2年生

オープンキャンパス

URESHINODAI

どなたでもご覧になれます

日  
時

2月7日 (火)  
9:00~12:15

会  
場

嬉野台生涯教育センター  
加東市下久米 1227-18

※ 詳しくは、裏面をご覧ください

【新型コロナウイルス対策について】

- ・入場時の体温測定、手指消毒、会場の換気、マスク着用にご協力願います。
- ・今後の感染状況により、変更が生じる場合があります。その場合、当センターHPでご案内申し上げます。

◆ 問い合わせ先 嬉野台生涯教育センター TEL: 0795-44-0714 FAX: 0795-44-1185

◆ URL <https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ureshino-bo/>

URESHINODAI

①コーラスクラブ（部長 江藤 江利子）

私達うれしの学園コーラス部は、昨年度末部員減少のため存続の危機に陥り、それを打開するため当時の部員一同であらゆる努力をいたしました。その結果、新入生の多数入部・同窓生及び元部員の再入部等により昨年度末の倍増以上の32名まで復活しました。

今回は皆様とご一緒に歌う曲も用意しました。合唱の楽しさを少しでも感じていただけたら幸いです。今年度から新しく講師を迎え、パワーアップしたコーラス部の歌声を聴きにいらしてください。

②ニュースポーツクラブ（部長 篠倉 敏孝）

ニュースポーツクラブはバドミントン、囲碁ボール、シャッフルボード、輪投げ、ラージボール卓球などを健康増進のため楽しみながら活動しています。

今年は、加えて自主クラブ活動の時にペタンクを取り入れて楽しみました。

体力をあまり使わないスポーツが多いのですが、バドミントンは結構な運動量があります。

決して競い合うのではなく、和気あいあいの中で楽しくスポーツしています。

笑い声の絶えないクラブです。

③グラウンド・ゴルフクラブ（部長 舟木 八彦）

グラウンド・ゴルフは1982年鳥取県泊村（とまりそん）で創案されました。愛好者の数は350万人以上といわれています。1ラウンドは基本50メートル、30メートル、25メートル、10メートルのホールを2回まわる計8ホールです。

すべての人が、いつでも、どこでも、だれでも楽しめるスポーツなのです。ルールは簡単、プレーヤーの数に制限がなく高度な技術がなくてもできる！

さあはじめよう、グラウンド・ゴルフ。

④木彫クラブ（部長 田中 和子）

クラブ員は在校生8名、同窓生21名の29名で、前田紀代子先生に魅力あるきめ細やかなご指導を受けています。登校日には午後1時～3時半まで、又、月2回の水曜日には、同窓生中心に9時～5時まで活動しています。活動日には、木彫に取り組む熱心な姿や、和気わきあいあいとした姿が見られます。

今回は、「木彫の初歩」やクラブ員の作品をご紹介します。

⑤写真クラブ（部長 江上 博文）

うれしの学園写真クラブは、現在在校生7人、同窓生7人の14名で活動しております。学園内の中庭での撮影指導や近場の公園や景勝地での撮影会、県外の景勝地での日帰り撮影会などで撮影を行っております。また、クラブ活動の日に学園内の視聴覚室で、撮影した写真をテレビモニターに写し、構図・作品のポイント・背景等を講師の方や先輩諸氏に評価していただき、更なるベストショットを目指してレベルアップに努めております。また、北播磨地区等の作品点に出席し、その成果を展示しております。

⑥加東支部（支部長 臼井 利津子）

加東支部は社、滝野、東条の3支部が統合され、令和2年度地域活動を一本化しました。それに加え新型コロナの影響による令和2年度、3年度の活動制限。それは支部活動に大きな影響を及ぼし、会員の人数にも影響を及ぼしました。平成31年4月（令和元年）には学友生52名、同窓生34名、計84名であった支部会員が、現在は学友生27名、同窓生20名 計47名です。何とか加東支部の活動を軌道に乗せようと、ここから今年度の加東支部活動が始まりました。加東支部のこの1年間の取り組みと成果と課題について発表します。

⑦4年制大学講座4年生（委員長 村岡 正次）

私達4年生は新元号の令和元年にうれしの学園生涯大学に入学しました。ようやくトンネルの先が見えてきたようですが、コロナ禍の影響を受けない学年はありませんでした。まさにコロナ世代の真っ只中の学園生活であったと思います。

歴代の先輩方に比して十分な課程を消化したとは言えませんが、紆余曲折を経て、今日まで学園生活を続けることができていることに感謝します。大学の先生方、学友会の皆様には、本当にお世話になりました。何よりも学年の仲間との素晴らしい出会いと絆を得ることができました。

4年間の学園生活も光陰矢のごとく、余すところ僅か1ヶ月となりました。今日の実践発表は、1年生から4年生までの思い出の一端を、26名全員で発表します。そして、楽しい思い出をもう一つ作っておくつもりです。一緒に楽しんでいただければ幸いです。

⑧大学院2年生<18期生>（委員長 中村 雅明）

私たち大学院講座第18期生11人は、この2年間、大学院の研究テーマとして北播磨のアピールポイントをまとめ、それを「アピールかるた」というかたちにして地域に発信するという活動に取り組んできました。

1年目は、テーマの探求に始まり、夏ごろには目標を決め、実際の作業に取りかかり、その後約1年をかけて手作りかるたの完成までこぎつけました。比較的早期に作り上げたことにより、2年生の秋には、大学院講座の本来の目的である地域活動として、地元小学校でかるた会をスタートすることができました。この活動はこれからも続けてまいります。

アピールポイントを選定し、実際に何日もかけて現地訪問したことや、かるたの手作りに全員で汗を流したことにより、グループの結束は非常に固いものになりました。またそのチームワークで学園祭も、楽しく作り上げることができました。この環境を与えていただいたうれしの学園と先生方に感謝です。